

「第4章 環境施策の実施計画」の平成27年度実績報告

* 平成20年3月策定した『知立市環境基本計画』に基づき、以下の各事業を実施していきます。

* 「項目」・「内容」は、『知立市環境基本計画 第4章 環境施策「4-1(P.15)～4-8(P.26)」』に記載されているものです。

* 上段の「区分」においては、25年度以降の後期実施計画での見込みでの数値、または計画予定を記載しています。

* 下段の「区分(実績)」では27年度は実施状況や達成状況およびその数値等を記載し、28年度以降では計画見込み、または計画予定等を記載しています。

環境施策

市主体で取組む環境施策を環境関連問題の重点分野別に設定しました。その内容は以下のとおりです。

4-1 地球温暖化対策

4-1-1 地球温暖化防止に向けた活動推進

地球温暖化防止に向けた取組みを明確にするとともに、市民・事業者としての具体的な行動を促します。

| 項目 | 内容 | | | | | |
|-------------------|---|------|------|------|------|------|
| ①温暖化防止に向けた行動指針の策定 | 地球温暖化防止に向け、市としての取組むべき行動と市民の日常生活、事業者の業務活動での取組みを明確にした指針を定めます。 | | | | | |
| 事業 | 「知立市地球温暖化対策地域実行計画」を策定します。 | | | | | |
| 【環境課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 計画予定 | — | 策定 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 平成25年度に「知立市地球温暖化対策地域実行計画」策定し、温室効果ガス削減に向け具体的取組を実施します。 | | | | | |



| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 実施状況 | — | 策定 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | この計画のCO2削減の目標達成を目指して、地球温暖化対策の取組みをしてきました。 平成28年度については、「第2次知立市環境基本計画」策定にともない「知立市地球温暖化対策地域実行計画」を包括し、改定します。 | | | | | |

| 項目 | 内容 |
|------------------|---|
| ②新エネルギー利活用に向けた検討 | 太陽エネルギー、クリーンエネルギー自動車など、地球環境への影響が少ない新エネルギーについて利活用の可能性を検討します。 |
| 事業 | 住宅用太陽光発電施設設置費補助制度の継続実施します。再生可能エネルギーについて調査・研究します。 |
| 【環境課】 | |

| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|------|---|-------|------|------|------|------|
| 実施状況 | — | 調査・研究 | 準備 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 住宅用太陽光発電施設を設置する方で一定の要件を満たす方へ補助金交付をします。平成24年度では、1kw3万円(上限4kw)の補助金の交付をしています。この補助事業による設置でのCO2(二酸化炭素排出)削減効果をHP等で公表します。また、市民出資による再生可能エネルギー施設の構築の仕組みについて研究していきます。 | | | | | |



| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成27年度は、住宅用太陽光発電施設設置費補助金制度の継続実施し、94件の補助金交付をしました。この補助事業による年間CO2削減量18,687kg・CO2/kwhをHPで公表しました。 平成28年度より新たに住宅用燃料電池システム、住宅用リチウムイオン蓄電池システム、住宅用エネルギー管理システム(HEMS)および住宅用電気自動車等充給電システムを補助対象に追加します。 | | | | | |

| 事業 | 自然エネルギー利用システム設置費補助事業(住宅用太陽熱利用システム)を実施します。 | | | | | |
|--------|---|------|------|------|------|------|
| 【環境課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 補助実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 住宅用太陽熱利用システムを設置する方で一定の要件を満たす方へ補助金を交付します。平成24年度から、強制循環熱交換システム(1基あたり8万円)・自然循環太陽熱温水器(1基あたり4万円)の補助金の交付をしています。この補助事業によるCO2(二酸化炭素排出)削減効果をHP等で公表します。 | | | | | |



| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 補助実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成27年度は、自然エネルギー利用システム設置費補助事業(住宅用太陽熱利用システム)を継続実施し、1基(自然循環熱温水器)に補助金交付を行いました。この補助事業による年間CO2削減量380kg/kwhをHPで公表しました。今後も知立市独自の補助事業として実施していきます。 | | | | | |

4-1-2 市における推進

市自らの事務及び事業に関して、温室効果ガスの排出削減等について率先実施します。

| 項目 | 内容 | | | | | |
|--------------|---|------|------|--------|------|------|
| ①知立市エコプランの推進 | 市役所及び他の市施設における温室効果ガス抑制のために策定した、知立市環境保全行動計画(知立市エコプラン)を継続・強化し、市民・事業者の意識を高めていきます。 | | | | | |
| 事業 | 「知立市エコプラン」を実施・見直しをします。 | | | | | |
| 【環境課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施・見直し | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 「知立市エコプラン(平成23~27年度)」を実施します。進展状況や技術の発展等社会情勢の変化を踏まえ、平成27年度に見直しを図り、平成28年度以降改正実施します。 | | | | | |



| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|--------|------|------|
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施・見直し | 実施 | 実施 |
| 25~29年度 内容説明 | 過年度までの結果や各課等からの意見を踏まえ、平成27年度に平成28年度から平成32年度を対象期間とした「知立市エコプラン」の改定をしました。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| ②関係機関との連携・協力 | 国、愛知県、他市町村との連携・協力の強化を図ります。市民・事業者への情報提供と活動推進を行っていきます。 | | | | | |
| 事業 | 関係機関の環境に関する情報を発信します。 | | | | | |
| 【環境課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 情報掲載状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 関係機関から発信される環境に関する情報を、広報・市HPへ掲載します。 | | | | | |



| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 情報掲載状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25~29年度 内容説明 | 「クールビズ、ウォームビズ、ライトダウン」などの地球温暖化対策の実施、PRを広報、市のHPへ掲載して市民への普及啓発を図りました。平成28年度以降も市民へ提供する情報を精査し、広報・市のHPへの掲載情報の充実を図っていきます。 | | | | | |

4-1-3 市民・事業者の活動促進

市の率先行動に続き、市民・事業者の温室効果ガスの排出削減等に向けた活動を促進します。

| 項目 | 内容 | | | | | |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| ①市民の活動促進 | 健康と環境に優しい省エネ型の生活様式への変革、リサイクル運動、樹林地づくり・都市緑化などの緑化運動等の温暖化対策活動への積極的な参加を促します。 | | | | | |
| 事業 | 植樹祭や草花植付講習会を開催します。 | | | | | |
| 【都市計画課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 植樹祭の開催回数 | 回 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 草花植付講習会の開催回数 | 回 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 事業内容 | 多くの市民や企業に対して、植樹祭や草花植付講習会の開催を通じて、緑化意識向上を促進します。 | | | | | |



| 区分(実績):都市計画課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 植樹祭の開催回数 | 回 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 草花植付講習会の開催回数 | 回 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 25～29年度 内容説明 | 植樹祭については、平成27年度は実施がありませんでした。また、草花植付講習会については、平成27年度も公園愛護会の会員を対象に開催しました。公園での緑化活動に役立てていただくように、今後も植樹祭や草花植付講習会を開催していく予定です。 | | | | | |

| 事業 | エコマネー・エコポイントについて研究します。 | | | | | |
|-------|---|------|------|------|------|------|
| 【環境課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 計画予定 | — | 研究 | 準備 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 市民が地球温暖化防止対策を身近に感じ、実践する動機付けとして、エコマネー・エコポイントを調査・研究します。 | | | | | |



| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 計画予定 | — | 研究 | 研究 | 研究 | 準備 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 他自治体の事例を参考にして、エコマネー、エコポイントを調査、研究し、平成29年度からの実施に備えます。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|-----------|--|--|--|--|--|--|
| ②事業者の活動促進 | 創意工夫を凝らしつつ、事業内容等に照らして適切で効果的・効率的な地球温暖化対策について、幅広い分野において自主的かつ積極的な実施を促します。 | | | | | |
| 事業 | 「環境マネジメントシステム(エコアクション21)」を普及促進します。 | | | | | |
| 【環境課】 | | | | | | |

| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|------|--|------|------|------|------|------|
| 計画予定 | — | 実施 | 実施 | — | — | — |
| 事業内容 | 事業者が、温室効果ガス削減に向けて具体的に取り組む「環境マネジメントシステム（エコアクション21）」の認証取得費の一部を補助し、普及を促します。 | | | | | |



| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 計画予定 | — | 実施 | 実施 | — | — | — |
| 25～29年度 内容説明 | 平成27年度からこの事業は廃止となりましたが、今後も県と連携して周知を図ります。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|-------------|---|------|------|------|------|------|
| ③民間団体等の活動促進 | 個々の市民、事業者等の連携の結節点として、幅広い温暖化対策活動の自律的、組織的な実施を促します。 | | | | | |
| 事業 | 環境分野における組織的な地球温暖化防止の取り組みを調査支援します。 | | | | | |
| 【環境課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | — | — | 研究 | 研究 | 研究 | 検討 |
| 事業内容 | カーシェアリングや会員制レンタサイクル等のエコモビリティ及びその他の組織的な取り組みについて、調査研究します。 | | | | | |



| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 実施状況 | — | — | 研究 | 研究 | 研究 | 検討 |
| 25～29年度 内容説明 | 近隣市の事例を基に、カーシェアリング等のエコモビリティ及びその他の組織的な取り組みを調査、研究します。 | | | | | |

4-2 循環型社会構築

4-2-1 4Rの推進

循環型社会の定着に向け、資源のリデュース(発生抑制)、リユース(再利用)、リサイクル(再生利用)、リフューズ(購入拒否)を推進します。

| 項目 | 内容 | | | | | |
|--------------|---|-------|-------|-------|-------|-------|
| ①ごみの減量化の徹底 | 市民・事業者のごみに関する問題意識を喚起します。「もったいない」という価値観、ごみを出さない生活や事業活動を定着させ、ごみの減量化を促進します。 | | | | | |
| 事業 【環境課】 | 「環境美化推進市民行動の日(7万人クリーンサンデー)」参加者の増加を促進します。 | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| クリーンサンデー参加者数 | 人 | 6,000 | 6,200 | 6,300 | 6,400 | 6,500 |
| 事業内容 | 毎年6月第1日曜日に実施していますが、今後はより多くの小学生・中学生が参加するように参加記念品を変更する等の事業内容の見直しをはかるとともに呼びかけやPR方法を従来のものから変更します。また事業者の方も参加できるよう直接呼びかけを行っていきます。 | | | | | |



| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|---|-------|-------|-------|-------|-------|
| クリーンサンデー参加者数 | 人 | 4,800 | 4,600 | 4,200 | 4,500 | 5,000 |
| 25～29年度 内容説明 | <p>平成27年度は、平成27年6月7日(日)午前8時30分～9時30分に実施し、約4,200人の参加がありました。ごみ(可燃、不燃、びん、アルミ缶、スチール缶、ペットボトル、埋立ごみ、有害ごみ)の回収量は合計2,255kgで、前年度より637kg減でした。</p> <p>平成28年度以降も引き続き、一般市民には、広報および町内会を通じて広く参加を呼びかけ、小中学生は市内小中学校を、各種団体には各団体等の長を通じて参加を呼びかけるなどし、開催の周知徹底を図り実施します。</p> <p>また、周知方法と内容についても毎年見直しを行い、参加者増を目指していきます。</p> | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|-------------|---|------|------|------|------|------|
| ②ごみ分別意識の高揚 | ごみの分別収集やリサイクルに関する普及啓発用のチラシ・冊子を市民や事業者、市内転入者に配布します。分別収集の周知と定着、排出モラルの向上を図ります。 | | | | | |
| 事業 【環境課】 | わかりやすい「知立市ごみの分け方」を作成し、地区集積所の立ち番の方や集合住宅管理者へ配付します。 | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 開催状況 | - | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 廃棄物減量推進員を中心に、相手先(地区集積所の立ち番の方や集合住宅管理者等)へ出向き、ごみの分別方法について説明します。学習会内容をHPへ掲載します。 | | | | | |



| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 開催状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成27年度は廃棄物減量推進員3名が、不燃物、資源ごみ、プラスチック製容器包装ごみ収集日(月・水曜日の夕方、火・木曜日の朝)の収集時間帯に各町内集積所を巡回し、立ち番者に助言・指導を実施しました。また、町内会等各団体や集合住宅等からの要望により出前講座を開催しました。今後も廃棄物減量推進員を中心に助言・指導を引き続き実施すると共に、町内会等各団体に積極的に呼びかけを行いごみの出前講座を行う回数を増やしていきます。また実施の状況をHPにて公開していきます。ほかに、分別について不透明な部分をなくすために平成27年度はごみ分別アプリ「知立ごみチェッカー」の運用を開始しました。今後は「知立市ごみの分け方(冊子)保存版」の作成を検討していきます。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|-------------|--|------|------|------|------|------|
| ③収集・処理体制の充実 | 市民生活や事業活動の変化や処理施設の状況などを踏まえつつ、分別品目の拡大を進め、より一層ごみを出さない体制を整えます。ごみ処理施設の整備を進め、収集・処理体制を充実します。 | | | | | |
| 事業 | 小型廃家電等の収集を行います。 | | | | | |
| 【環境課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | — | 試験運用 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 貴重な資源であるレアメタルの回収を進めるため、小型廃家電や携帯電話を一部の公共施設で収集します。 | | | | | |



| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 小型家電リサイクル法に基づき平成25年4月より、小型家電主要10品目の収集を知立市役所ロビー・不燃物処理場の2箇所を開始し、1年間の収集量は平成26年度で768kg、平成27年度は438kgでした。今後も対象品目・収集箇所の拡大を見据え資源の有効活用を図ります。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| ④再使用・再生利用の促進 | リユースカップ(再使用できるカップ)の活用など、リユース(再使用)とリサイクル(再生利用)、また、リフューズ(購入拒否)が進む仕組みを検討します。市民・事業者による積極的な仕組みを支援する体制を整えます。 | | | | | |
| 事業 | 家庭の不用品をリユースするために、リユースマーケット(フリーマーケット)を開催します。 | | | | | |
| 【環境課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |

| | |
|------|--|
| 事業内容 | 市民のリユース活動を促す為、不用品を売買できるマーケットを定期に開催する仕組みをつくります。 |
|------|--|



| 区分(実績): 環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 家庭の不要品を中心にフリーマーケット形式で売買を行う、リユースマーケットを年3回、福祉の里で開催し参加人数はそれぞれ400人前後で、出店数は毎回32店舗でした。出店数の応募が沢山あるので、今後は、より大きな会場で開催することも検討し参加者増を目指していきます。 | | | | | |

| 項目 | 内容 |
|-------------|---|
| ⑤資源循環型活動の推進 | 生ごみ、汚泥、廃食用油等を活用した堆肥づくりと農地での活用、バイオマスエネルギーの活用など、市内で資源・エネルギーが循環する取組みを進めます。 |

| | |
|-------|-------------------------|
| 事業 | 廃食用油を活用した堆肥の活用を活性化させます。 |
| 【環境課】 | |

| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|------|----|------|------|------|------|------|
| 実施状況 | — | 研究 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |

| | |
|------|--|
| 事業内容 | 廃食用油の回収方法を見直して回収量を増やし、廃食用油を活用した堆肥の利用先も耕種農家にPRして増やすことで、資源の循環を促進します。 |
|------|--|



| 区分(実績): 環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 食用廃油の回収をシルバー人材センターに委託し、市内13ヶ所にて回収を実施し、回収した廃油から肥料を作成した後、市民に無料配布しました。平成27年度は1,208人から4,726kgの廃油を回収し、17,373kgの肥料を作成、17,241kgの作成肥料を市民に配布しました。また、ぼかしの製造についてもシルバー人材センターに委託し、平成27年度は1,400kg製造し、1,454kgを市民に配布しました。今後は、回収拠点の拡大及び市民への周知を徹底し、事業を拡大していきます。 | | | | | |

4-2-2 資源の有効活用

限りある地球資源の認識を高めるとともに、積極的な市での取組みを進め、自然が持つ力を活かした暮らしのあり方などを研究していきます。

| 項目 | 内容 | | | | | |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| ①グリーン購入の推進 | 環境への負荷の少ない商品等を市自らが積極的に購入し、市民・事業者に情報提供することにより、活動リーダーとしての役割を担っていきます。 | | | | | |
| 事業 【環境課等】 | グリーン購入法に基づく「知立市環境物品等の調達方針」作成を検討します。クリーンセンターの溶融スラグの利用を促進します。 | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 計画予定 | — | 検討 | 策定 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 「知立市環境物品等の調達方針」を作成します。割高となるリサイクル製品を財政状況によって計画的に購入する「グリーン購入予算」の枠組みを研究します。 | | | | | |



| 区分(実績): 環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 計画予定 | — | 検討 | 検討 | 検討 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成22年度刈谷知立環境組合の焼却灰を加工したスラグを知立市第2不燃物処理場の覆土に利用しました。利用量は2,443㎡。平成28年度以降も必要に応じて刈谷知立環境組合のスラグを第2不燃物処理場の覆土等に利用する予定です。さらに、他課にも利用することが出来ないか検討してもらい、知立市全体での利用率を向上させます。 | | | | | |

| 区分(実績): 財務課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|---|------|------|------|------|-------|
| 計画予定 | — | 研究 | 研究 | 研究 | 研究 | 策定・検討 |
| 25～29年度 内容説明 | 逼迫する財政状況のもと、割高となるリサイクル製品の購入について明確な方針を打ち出せてないのが現状です。今後の財政状況の見込みを勘案したうえで、「グリーン購入予算」の計上について研究を続け、そのうえで「知立市環境物品等の調達方針」の策定・実施にとり組んでいきます。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| ②エコ商品購入利用の促進 | 広報紙、ホームページなどを活用し、市民・事業者における環境に配慮したエコ商品等の購入・利用を促進します。 | | | | | |
| 事業 【環境課】 | エコ商品購入のPRを行います。 | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 掲載状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 環境省・愛知県等エコ商品購入についての情報を、市HP等に掲載します。 | | | | | |



| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 掲載状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成27年度は環境美化推進員による啓発活動を1年に3回行いました。福祉健康祭や市内各所に向き市民へのエコバック等の配布を行い、PRを図りました。今後は市開催のイベントで積極的にエコ商品を配布するとともに、広報・HPを通じて商品購入のPRを行います。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|---------------|--|------|------|------|------|------|
| ③農産物等の地産地消の促進 | 露地販売や産直販売など、地産地消への取組みを促進します。地域で生産された農産物を地元で消費し、輸送・保存にエネルギーを消費せずに、旬の食材を供給できる環境を提供します。 | | | | | |
| 事業 【経済課】 | 市内農家・JAとの連携により、地産地消の拠点となるJAグリーンセンター(直売所)を充実化します。 | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 市内農家が直売出来る場所の提供や機会をより多く設けます。 | | | | | |



| 区分(実績):経済課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|-------------------------------|------|------|------|------|------|
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | JAグリーンセンター知立産直部会の事業を充実していきます。 | | | | | |

4-2-3 市民・事業者活動への支援

市民・事業者の意識の高揚を図りつつ、市民・事業者主体の活動を支援します。

| 項目 | 内容 | | | | | |
|-----------|--|------|------|------|------|------|
| ①市民活動への支援 | 生ごみ処理機の購入支援をはじめ、市民による資源回収活動やフリーマーケットなどが自主的・主体的に取り組むことができる環境や条件、仕組みを整えます。リサイクルや資源の有効活用に向けた市民活動を支援します。 | | | | | |
| 事業 | 生ごみ処理機の普及啓発をします。 | | | | | |
| 【環境課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 生ごみ処理機の購入補助制度などをPRし、資源の有効活用の普及促進を図ります。 | | | | | |



| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 家庭から排出される生ゴミの堆肥化を図り、ごみの減量化および資源の有効活用を普及推進するため、「生ごみ処理機器購入費補助金」を交付しています。平成27年度は電動生ごみ処理機の補助申請件数が9件(補助金額計180,000円)・コンポスト容器の補助申請件数が2件(補助金額6,000円)、ぼかし専用容器の補助申請件数が3件(補助金額計2,700円)ありました。今後はより多くの方が生ごみ処理機の購入をしていただく為に、購入補助制度の見直しを計り補助対象となる要件の拡大を行います。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|----------------------|---|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| ②市民の参加機会の創出と地域活動の活性化 | 地域での資源の循環型利用、環境美化、施設の維持管理の活動を支援します。地域活動の拠点を充実し、町内会、学区ごとのクリーンサンデーなど、地域コミュニケーション活動の活性化をめざします。 | | | | | |
| 事業 | 再生資源回収団体への奨励制度を継続します。地域の環境美化活動を支援します。 | | | | | |
| 【環境課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 再生資源回収奨励報償金 | 円 | 5,344,000 | 5,424,000 | 5,505,000 | 5,587,000 | 5,670,000 |
| 事業内容 | 再生資源回収団体への補助金制度を継続します。犬フン放置防止活動としてイエローカード作戦に取り組む町内会に必要な支援をします。 | | | | | |



| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|---|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 再生資源回収奨励報償金 | 円 | 5,230,711 | 5,044,914 | 4,767,050 | 5,000,000 | 5,100,000 |
| 25～29年度 内容説明 | <p>平成27年度再生資源回収団体の登録は46団体ありました。各町内会だけではなく子ども会、PTAの各種団体にも報償金を交付し、より多くの地域で古紙回収に取り組んでいただけるようになりました。今後も制度を継続し、地域活動を通じて循環型社会の形成を目指します。平成27年度イエローカード作戦を実施していただいた団体は2つです。イエローカード作戦を通じて着実に犬のフン被害は減っています。今後とも制度を継続し市全体の犬のフン被害の減少を目指します。また地域活動の一環としてごみ出前講座を積極的に実施します。</p> | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|-------------|---|------|------|------|------|------|
| ③事業者の取組みの促進 | 事業者から排出される一般廃棄物の減量等に向けた取組みなど、事業者における4Rの推進について、意識喚起と活動支援を行います。 | | | | | |
| 事業 【環境課】 | 知立市廃棄物処理計画に沿った処理を徹底します。また、事業者の廃棄物減量への取組みを支援します。 | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | — | 準備 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 事業者の責任において、廃棄物を処理していただくように監視・指導します。 | | | | | |



| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | <p>環境美化パトロールを通じて一般家庭から出る廃棄物と混合して事業所から廃棄物が出ていた場合、直接事業所へ出向き、指導を行います。また広報ちりゅう・HP・ごみ袋を通じて適切な方法での処理をPRします。</p> | | | | | |

4-3 自動車関連対策

4-3-1 低公害車の普及並びに公用車での活用

低公害車の普及に向けた市民・事業者への啓発を進めるとともに、公用車での導入を図り、環境負荷の低減に寄与していきます。

| 項目 | 内容 | | | | | |
|------------|---------------------------------------|------|------|------|------|------|
| ①低公害車の普及促進 | 市民・事業者に対し低公害車に関する情報提供を行い、導入・普及を促進します。 | | | | | |
| 事業 | 市民・事業者に対し低公害車に関する情報提供を行います。 | | | | | |
| 【環境課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 情報提供 | - | 準備 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 国・県等の低公害車に関する情報提供を市HPで掲載します。 | | | | | |



| 区分(実績): 環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|------------------------------|------|------|------|------|------|
| 情報提供 | - | 準備 | 準備 | 準備 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 低公害車、環境優良車の普及に関する調査、研究を行います。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|----------|--|------|------|------|------|------|
| ②公用車での活用 | 公用車の更新時等には、積極的に低公害車導入を進めます。 | | | | | |
| 事業 | 低公害車を計画的に購入していきます。 | | | | | |
| 【環境課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 購入割合 | - | 38% | 40% | 41% | 42% | 43% |
| 事業内容 | 低公害車27台/公用車70台=38%(平成23年度実績)の割合を増やすように、公用車の低公害車購入の促進を図ります。 | | | | | |



| 区分(実績): 環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|--------|--------|------|------|------|
| 購入割合 | - | 44.44% | 47.22% | 51% | 52% | 53% |
| 25～29年度 内容説明 | 毎年、財務課へ「低公害車への切替の要望」を伝えています。財政事情を考慮しつつ、平成28年度以降も要望していきます。 平成28年3月31日時点では、公用車71台のうち低公害車は36台です。 | | | | | |

4-3-2 公共交通機関の活用促進

公共交通機関の運行体制や駐車場・駐輪場の環境などを充実させ、ミニバスや鉄道の利用を促進するとともに、誰でもが快適に市内移動ができる環境を整えます。

| 項目 | 内容 | | | | | |
|------------|---|------|------|------|------|------|
| ①ミニバスの活用促進 | 市民の行動範囲やニーズなど、地域環境の変化とともに、バス路線や運行数などの見直しを進めます。市民が利用しやすいミニバス運行に努めます。 | | | | | |
| 事業 | 現在運行しているミニバスの運行内容改正とミニバスの利用促進を図ります。 | | | | | |
| 【まちづくり課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 運行内容の改正状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | ミニバスの利用促進を図り、市民が利用しやすいミニバス運行ができるよう検討していきます。 | | | | | |



| 区分(実績):まちづくり課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|---------------|---|------|------|------|------|------|
| 運行内容の改正状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 利用料金種別調査などにより、利用状況を把握しています。平成29年10月に運行改正を行う予定をしています。定期的に調査を実施し利用しやすいミニバス運行ができるよう検討していきます。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|-----------------|---|------|------|------|------|------|
| ②市駅前駐車場の利用拡大 | パークアンドライドなど環境に配慮した自動車利用に向け、公共交通機関と連動した市駅前駐車場の利用拡大を図ります。 | | | | | |
| 事業 | 市内外の人が利用しやすい施設の向上を図ります。 | | | | | |
| 【土木課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| ポイント制度の導入状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 施設の改善(利便性の追求)状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 現在の施設において、機能を保ち平成24年度よりmanacaの料金決裁システム導入及び名鉄百貨店の契約駐車場の開始などの利用サービスの向上により、利用率を上げるとともに駐車場の売り上げアップを目指します。 | | | | | |



| 区分(実績):土木課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|-----------------|--|------|------|------|------|------|
| ポイント制度の導入状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施予定 | 実施予定 |
| 施設の改善(利便性の追求)状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施予定 | 実施予定 |
| 25～29年度 内容説明 | 利用者へのホスピタリティやポイント制度の周知活動、設備の改善を実施し、利用者の増加を図りました。今後も引き続き継続して実施します。また、平成28年度は、名鉄百貨店以外の百貨店との連携を目指した営業活動や電動空気入れの設置を計画していきます。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-------|--|------|------|------|------|------|
| 事業 | パークアンドライドの実証実験をします。 | | | | | |
| 【経済課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | — | 実施 | — | — | — | — |
| 事業内容 | 平成25年度にかきつばた祭りの際に観光客駐車場で、パークアンドライドの実証実験をします。 | | | | | |



| | | | | | | |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 区分(実績): 経済課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | — | — |
| 25～29年度 内容説明 | 平成25年度から平成27年度の3年間かきつばた祭りにおいて、パークアイランドの実証実験を実施しました。平成25年度実績916人。平成26年度998人。平成27年度237人。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 項目 | 内容 | | | | | |
| ③自転車駐輪場の確保 | 知立駅をはじめとする鉄道駅周辺の駐輪場を確保・整備し、自転車利用によるパーク・アンド・ライドの推進を図ります。 | | | | | |
| 事業 | 自転車の乗り捨て・放置自転車の処理の徹底を図ります。 | | | | | |
| 【土木課】【都市開発課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 駐輪場利用指導・整理状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 知立駅周辺における自転車駐輪場については、鉄道高架事業及び区画整理事業との連携を図り、現機能分を確保する。駐輪場の防犯対策を遂行するとともにシルバーによるパトロール及び整理整頓を促します。知立駅周辺については、鉄道高架事業、駅周辺区画整理事業により駐輪場の再整備及び盗難防止等の防犯対策を検討します。 | | | | | |



| | | | | | | |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 区分(実績): 土木課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 駐輪場利用指導・整理状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施予定 | 実施予定 |
| 25～29年度 内容説明 | 知立駅周辺における自転車駐輪場については、区画整理事業に伴い廃止された自転車駐輪場の代替地を確保し、共用を開始しています。自転車駐輪場内の防犯対策及び整理整頓とパトロールによる放置自転車の撤去は今後も継続して行います。 | | | | | |

| | | | | | | |
|---------------|--|------|------|------|------|------|
| 区分(実績): 都市開発課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 駐輪場利用指導・整理状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 知立駅周辺については、区画整理事業の進捗に伴い既設駐輪場の使用に制限がかかり移動をお願いし、代替地を用意しながら現機能を確認しています。引き続き駐輪場管理者と協議しながら利用者の利便性確保を進めます。 | | | | | |

4-3-3 環境にやさしい道路のまちづくり

自動車利用に伴う環境負荷低減に向け、円滑な自動車交通を促進する道路環境づくりをめざします。

| 項目 | 内容 | | | | | |
|---------------|---|------|------|------|------|------|
| ①生活道路、道路環境の整備 | 市街地の整備とあわせて歩道の整備を進めるとともに、自然や歴史などの資源を活かした緑道や散歩道等の整備を進めます。歩行者空間のネットワーク化を図ります。 | | | | | |
| 事業 | 各地域の要望件数の実施率を向上します。 | | | | | |
| 【土木課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 土木工事要望実施件数 | 件 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| 事業内容 | 土木工事の要望件数は多く、採択率の保持向上に努めます。 | | | | | |



| 区分(実績): 土木課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|-----------------------------|------|------|------|------|------|
| 土木工事要望実施件数 | 件 | 101 | 86 | 114 | 100 | 100 |
| 25～29年度 内容説明 | 土木工事の要望件数は多く、採択率の保持向上に努めます。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|-----------------------------|--|------|------|------|------|------|
| ②歩いて暮らせるまちづくり | 子どもから高齢者まで、市民が過度に車に依存せず、歩いて暮らせるまちづくりを進めます。 | | | | | |
| 事業 | 安全に歩ける道路や歩道の整備をします。また、道路計画に反映するよう検討します。 | | | | | |
| 【土木課】【都市計画課】【まちづくり課】【都市開発課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 安心して歩ける道路の整備をし、道路計画に反映するよう検討していきます。 | | | | | |



| 区分(実績): 土木課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|-------------------------------------|------|------|------|------|------|
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 安心して歩ける道路の整備をし、道路計画に反映するよう検討していきます。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 区分(実績):都市計画課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | - | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 池鯉鮒散歩みち協議会との協働で、利用者のニーズや市民活動の状況をきめこまやかに捉えながら散歩みちの整備を進めていきます。 | | | | | |

| | | | | | | |
|---------------|---|------|------|------|------|------|
| 区分(実績):まちづくり課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | - | - | - | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成27年度より実施中である知立山土地区画整理事業を含め、今後も引き続き安全に歩ける道路や歩道の整備を念頭に置き、事業を推進していきます。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 区分(実績):都市開発課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | - | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 知立駅周辺土地区画整理事業区域の道路について、事業進捗に合わせ整備しています。 平成28年度以降も引き続き段差軽減された安心して歩ける歩道整備を実施してまいります。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------|--|------|------|------|------|------|
| 項目 | 内容 | | | | | |
| ③市街地の渋滞緩和 | 知立駅周辺の連続立体交差事業を推進し、車の排出ガスの抑制と渋滞の緩和を図ります。 | | | | | |
| 事業 | 知立市連続立体交差事業計画を継続します。 | | | | | |
| 【都市開発課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | - | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 環境面を考慮しつつ、知立市連続立体交差事業計画を継続していきます。 | | | | | |



| | | | | | | |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 区分(実績):都市開発課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | - | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 名古屋本線下り線(名古屋方面)の仮線切替が実施され、引き続き上り線(豊橋方面)の仮線切替に向けて事業を進めております。全線仮線の併用開始となれば、いよいよ高架化の本体工事が本格化され、渋滞緩和等の見通しが立ちます。平成28年度以降も工事作業中においても排気ガス等抑制する指定機械を積極的に導入するなど、環境面を考慮した施工を実施してまいります。 | | | | | |

4-4 生物多様性保全

4-4-1 公的空間の緑化推進

道路や公共施設などの空地を活用した植樹を進めるとともに、季節感を実感できる散策路の整備を進め、緑を楽しめる空間を創造します。

| 項目 | 内容 | | | | | |
|--------------------------------|--|------|------|------|------|------|
| ①道路、公共施設における植樹の推進 | 市道や公共施設など、公共空地において既存の樹木の保護に配慮するとともに、植樹を進めます。新たな開発地区などにおいては計画的に緑化を進めます。 | | | | | |
| 事業 | 樹冠管理の継続と、必要に応じて樹木診断の実施をします。 | | | | | |
| 【総務課】【子ども課】【土木課】【都市計画課】【教育庶務課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 樹冠管理の実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 公共施設内及び市管理の樹木については、引き続き樹冠管理を行い、必要に応じて樹木診断を実施します。公園・緑地については都市計画課・市道については土木課・市役所等公共施設については総務課・保育園については子ども課・小中学校については教育庶務課が管理します。 | | | | | |



| 区分(実績):総務課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|-------------------------------------|------|------|------|------|------|
| 樹冠管理の実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施予定 |
| 25～29年度 内容説明 | 昨年度に引き続き樹冠管理の継続と、必要に応じて樹木診断の実施をします。 | | | | | |

| 区分(実績):子ども課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 樹冠管理の実施状況 | | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 保育園の樹木については、樹冠管理を継続して行き、必要に応じて樹木診断を実施します。 | | | | | |

| 区分(実績):土木課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 樹冠管理の実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 街路樹(市道)については、建築限界を重視した樹冠管理の継続と、必要に応じて樹木診断の実施をします。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 区分(実績):都市計画課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 樹冠管理の実施状況 | - | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成27年度も公園・緑地内において樹木の良好な管理を目的として、樹冠管理を行いました。樹木診断については、特に必要が無かったため行いませんでした。今後も樹冠管理については実施し、樹木診断については必要があれば実施していきます。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 区分(実績):教育庶務課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 樹冠管理の実施状況 | - | 実施 | 実施 | 実施 | 実施予定 | 実施予定 |
| 25～29年度 内容説明 | 市内小中学校の高木や枯れ木の剪定のほか敷地外まで伸びた枝葉を剪定し、樹冠管理を実施しました。平成28年度も引き続き樹冠管理の継続と、必要に応じて樹木診断の実施をします。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 項目 | 内容 | | | | | |
| ②緑道の整備 | 自然を壊さず健康づくりをできるように、河川堤防などを利用した緑道の整備を進め、散策ができる環境を創造します。花木の種類や季節感などに配慮した植樹を行います。 | | | | | |
| 事業 | 散歩道の整備をします。 | | | | | |
| 【土木課】【都市計画課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | - | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 市民と一緒に実地検証し、歩きやすい散歩道の整備・改善等しており、散歩道を繋げていく構想も今後検討します。 | | | | | |



| | | | | | | |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 区分(実績):土木課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | - | - | - | - | - | - |
| 25～29年度 内容説明 | 散歩道整備については、都市計画課が主体的に実施していますので、土木課としての内容説明は省略します。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 区分(実績):都市計画課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | - | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成27年度は、割目川堤防道路にアスファルト舗装(L=192.5)を行いました。今後も、市民と行政の役割分担を明確にしつつ、整備内容の検討から整備された路線の維持管理まで積極的に担っていくような組織作りと、行政の支援等についても継続的に取り組めるように努力します。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|----------|---|------|------|------|------|------|
| ③公園緑地の整備 | 公園緑地は「緑の基本計画」に基づき配置します。猿渡川沿いや市域中央の市街地周辺部等に、潤い豊かな地域の環境を活かした特徴ある公園の整備を図ります。 | | | | | |
| 事業 | 「緑の基本計画」に基づき、公園緑地等の整備を図ります。 | | | | | |
| 【都市計画課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 策定状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 平成22年度に策定した「緑の基本計画」に基づき、公園緑地等の整備を図ります。 | | | | | |



| 区分(実績):都市計画課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 策定状況 | — | — | — | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成27年度では、帰属により尼子田公園が整備できました。また、河川占用により吹戸川緑地を整備しました。 | | | | | |

4-4-2 民地における緑化促進

市民・事業者による主体的な緑化活動を促進するとともに、地域にあるまとまった樹木や農地を継承する活動を支援します。

| | | | | | | |
|------------------------|---|------|------|------|------|------|
| 項目 | 内容 | | | | | |
| ①市民による緑化活動への支援 | 民地での植樹や生垣の設置などを推進し、市民の緑化意識の高揚を図ります。市民とともに緑豊かな環境づくりを進めます。 | | | | | |
| 事業 | 生垣設置補助に加え、民有地での植樹、屋上緑化、壁面緑化等に「あいち森と緑づくり税」を利用した補助制度を実施します。 | | | | | |
| 【都市計画課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 生垣設置 | 件 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 屋上緑化・壁面緑化・空地緑化・駐車場緑化件数 | 件 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 事業内容 | 個人が民有地において実施する生垣設置や屋上・壁面・空地・駐車場の緑化に対して補助を行います。 | | | | | |



| | | | | | | |
|------------------------|--|------|------|------|------|------|
| 区分(実績):都市計画課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 生垣設置 | 件 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 屋上緑化・壁面緑化・空地緑化・駐車場緑化件数 | 件 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成27年度は生垣設置補助事業での申請はありましたが、屋上緑化・壁面緑化事業などでの申請はありませんでした。今後も緑化に関する補助事業を実施します。 | | | | | |

| | | | | | | |
|------------------------|---|------|------|------|------|------|
| 項目 | 内容 | | | | | |
| ②事業者による緑化活動への支援 | 工場・未利用地の緑化など、事業者における緑化意識の高揚を図ります。各事業所での緑化の取組みを促進します。 | | | | | |
| 事業 | 生垣設置補助に加え、民有地での植樹、屋上緑化、壁面緑化等に「あいち森と緑づくり税」を利用した補助制度を実施します。 | | | | | |
| 【都市計画課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 生垣設置 | 件 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 屋上緑化・壁面緑化・空地緑化・駐車場緑化件数 | 件 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 事業内容 | 企業等が民有地において実施する生垣設置や屋上・壁面・空地・駐車場の緑化に対して補助を行います。 | | | | | |



| 区分(実績):都市計画課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|----------------------------|---|------|------|------|------|------|
| 生垣設置 | 件 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 屋上緑化・壁面緑化・空地緑化・ 駐車場緑化件数 | 件 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成27年度は生垣設置補助事業、屋上緑化・壁面緑化事業などでの事業者による申請はありませんでした。今後も緑化に関する補助事業を実施します。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| ③樹林地の保存 | 歴史的・風土的意義のある緑地として旧東海道松並木や神社・仏閣等の樹林地の保全を図ります。 | | | | | |
| 事業 | 旧東海道松並木等の樹林地の保全を図ります。 | | | | | |
| 【文化課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 旧東海道松並木の保全状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 旧東海道松並木等の樹林地の保全を図ります。 | | | | | |



| 区分(実績):文化課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 旧東海道松並木の保全状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成27年度は松並木の保全のために薬剤散布、枝すかし、下草刈り、松葉清掃、コモ巻き等を実施しました。 平成28年度も松並木保全の事業を実施予定です。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|--------|---|------|------|------|------|------|
| ④農地の保全 | 景観形成作物栽培の奨励を進め、身近に存在する農地の魅力を再認識してもらうとともに、緑地としての機能を高めます。 | | | | | |
| 事業 | 景観形成作物栽培の市単独補助の継続実施します。 | | | | | |
| 【経済課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施団体数 | 団体数 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 事業内容 | 景観形成作物(コスモス)栽培の市単独補助事業の実施を継続します。 | | | | | |



| 区分(実績):経済課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 実施団体数 | 団体数 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 25～29年度 内容説明 | 上重原地区、西中地区、八ッ田地区の3地区において、景観形成作物(コスモス)を植栽しています。 | | | | | |

4-4-3 生態系の多様性の確保

生態系の多様性の確保、野生生物の種の保存を図るとともに、農地、水辺地等における多様な自然環境の保全及び創造を図ります。

| 項目 | 内容 | | | | | |
|-------------------|--|------|------|------|------|------|
| ①自然環境と調和したまちづくり | 河川などの自然環境や緑の空間の保全に努めます。緑化の充実を図り、野生生物を育む自然環境と調和した緑豊かなまちづくりを目指します。 | | | | | |
| 事業 | 河川堤等の既存の樹木の管理を行います。 | | | | | |
| 【環境課】【土木課】【都市計画課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 管理状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 樹木の管理を行います。自然環境については環境課・河川については土木課・河川堤樹木については都市計画課が担当します。 | | | | | |



| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 管理状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 外来種生物の生態系への影響を考慮し、生活環境被害や農作物被害のあった市民からの申請により、ヌートリアやアライグマなどの捕獲について捕獲許可書を発行しています。また、経済課と連携し捕獲檻の貸出を行っています。平成27年度の捕獲許可件数は22件でした。 | | | | | |

| 区分(実績):土木課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|-----------------------|------|------|------|------|------|
| 管理状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 河川については、自然環境の保全に努めます。 | | | | | |

| 区分(実績):都市計画課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 管理状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成27年度も河川堤の樹木の保全に努めました。今後も同様に河川堤の樹木の保全に努めます。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|-------------|---|--|--|--|--|--|
| ②地域環境の保全・創造 | 多様な野生生物を育む緑豊かで潤いある地域の環境を維持するため、市街地間に広がる優良な農地を保全します。 | | | | | |
| 事業 | 優良農地の保全に努めます。 | | | | | |
| 【経済課】 | | | | | | |

| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|------|---------------------------------|------|------|------|------|------|
| 進行状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 知立市農業振興地域整備計画に基づき、優良農地の保全に努めます。 | | | | | |



| 区分(実績): 経済課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 進行状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成27年度に知立市農業振興地域整備計画を見直し、引き続き計画に基づき、国土資源の合理的利用に寄与しつつ、優良農地の保全に努めます。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|--------------------------------|---|------|------|------|------|------|
| ③自然と触れ合う憩いの場づくり | 市民が暮らしの中で自然と触れ合いながら、憩い、集う公園や広場を整備します。市民自らが整備・管理する仕組みづくりを進め、市民利用が高まる憩いの場を創造します。 | | | | | |
| 事業 | 公園愛護会を対象とした研修会等の開催をします。 | | | | | |
| 【都市計画課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 研修会等の開催回数(愛護会のみを対象に開催されたものとする) | 回 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 公園愛護会の数 | 団体 | 63 | 64 | 65 | 66 | 67 |
| 事業内容 | 公園愛護会を対象とした研修会等を開催し、公園の維持管理を行う為の技術や知識の習得を図ります。また、公園愛護会が無い公園に、愛護会が発足するように地元の団体(子供会・老人会等)に働きかけます。 | | | | | |



| 区分(実績): 都市計画課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------------------------|--|------|------|------|------|------|
| 研修会等の開催回数(愛護会のみを対象に開催されたものとする) | 回 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 公園愛護会の数 | 団体 | 63 | 65 | 67 | 68 | 69 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成27年度には、新たに愛護会が2団体増えました。研修会は開催しませんでした。今後も新規に愛護会が設立されるよう働きかけていきます。 | | | | | |

4-5 大気・水環境保全

4-5-1 大気環境の保全

大気環境保全・大気汚染防止等については、国・県と連携のもと監視を進め、必要に応じて改善を図ります。

| 項目 | 内容 | | | | | |
|--------------------|--|------|------|------|------|------|
| ①多様な有害物質による健康影響の防止 | 有害大気汚染物質について、各種の有害大気汚染物質から健康リスクの程度に応じ優先的に取組むべき物質を抽出し、健康影響や発生源に係る環境調査の拡充を一層進め、体系的な取組みを進めます。 | | | | | |
| 事業 【環境課】 | 大気環境調査の結果を公表します。 | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 公表状況 | — | 準備 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 『知立の環境』において調査結果を載せており、継続実施している「大気環境調査報告」として今までの調査数値等をHPIに公表します。 | | | | | |



| 区分(実績): 環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 公表状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 毎年「知立の環境」において、大気環境調査の結果を掲載しており市HPIにて公表しています。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| ②光化学オキシダント対策 | 国・県とも連携しながら、広域的な観点から、監視や原因物質である揮発性有機化合物(VOC)等の排出抑制対策など総合的な対策を推進します。 | | | | | |
| 事業 【環境課】 | 知立市光化学スモッグ対策フローチャートを作成し、具体的対応策についてHPIに掲載します。 | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 対策状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 知立市光化学スモッグ対策について市HPIに掲載します。 | | | | | |



| 区分(実績): 環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 対策状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 光化学スモッグに関するページを市HPIに掲載し、その中で県のページにもリンクし、閲覧可能であり、情報提供も含め具体的防止・対応策を示しました。また、環境課へは、県から直接メールが届き、より早く情報提供されるようになっています。 | | | | | |

4-5-2 水環境の保全

国や県、周辺都市との連携を強化し、河川の水質浄化に努めます。また、公共下水道の整備を推進するとともに、生活雑排水による環境への負荷の軽減を図ります。

| 項目 | 内容 | | | | | |
|------------|---|------|------|------|------|------|
| ①公共下水道の整備 | 下水道は、「知立市流域関連公共下水道基本計画」及び「知立市下水道ビジョン」に基づき、平成30年度に普及率70%を目標に整備を進めます。平成25年の変更認可地区のうち未整備地区を整備し、水質の保全、周辺環境の改善に一層努めます。 | | | | | |
| 事業 | 「知立市流域関連公共下水道基本計画」に基づく普及整備を継続します。 | | | | | |
| 【下水道課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 公共下水道の普及面積 | ha | 584 | 614 | 643 | 672 | 701 |
| 公共下水道の普及率 | % | 57.8 | 59.6 | 62.5 | 64.6 | 67.5 |
| 事業内容 | 平成29年度を目標に事業認可を取得した未整備地区を整備し、67.5%の普及率を目指すとともに、水質保全・周辺環境の改善に努めます。 | | | | | |



| | | | | | | |
|--------------|---|-------|-------|-------|------|-------|
| 区分(実績): 下水道課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 公共下水道の普及面積 | ha | 572.4 | 587.8 | 600.9 | 647 | 674.6 |
| 公共下水道の普及率 | % | 59.0 | 60.6 | 61.6 | 65.8 | 68.3 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成29年度を目標に事業認可を取得した未整備地区を整備し、68.3%の普及率を目指すとともに、水質保全・周辺環境の改善に努めます。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| ②生活雑排水の適正な処理 | 公共下水道への早期接続や未整備区域での合併浄化槽の適正管理に向けた啓発活動や支援を進めます。生活雑排水による環境負荷の低減を図ります。 | | | | | |
| 事業 | 生活排水学習会開催を開催します。 | | | | | |
| 【環境課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | — | 準備 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 婦人会対象に学習会(排水処理施設への見学含む)を開催しています。今後は対象者を増やしていきます。 | | | | | |



| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成26年度まで、婦人会と老人クラブを対象に学習会(排水処理施設への見学)を開催しました。婦人会の廃止に伴い、平成27年度は老人クラブのみ学習会を開催しました。今後は対象者を増やしていきます。 | | | | | |

| 事業 | 浄化槽設置整備事業補助制度を継続実施します。 | | | | | |
|--------|--|------|------|------|------|------|
| 【環境課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 補助実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 浄化槽設置整備補助事業は、平成16年度から実施しておりますが、平成24年度からは補助額を上げて、汲み取り式・単独浄化槽から合併処理浄化槽への切替えの促進を図ります。 | | | | | |



| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 補助実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成24年度から汲み取り式、単独浄化槽から合併処理浄化槽への切り替えの促進を図っています。浄化槽設置補助事業を継続実施しており、平成27年度は5件の補助交付をしました。また、合併浄化槽の普及促進のため、平成28年度以降も補助事業を継続実施します。 | | | | | |

4-5-3 河川環境の整備

二級河川の改修及び維持管理を県に要望するとともに、市管理の準用河川の整備を進め、河川環境を整えます。

| 項目 | 内容 | | | | | |
|---------------|--|------|------|------|------|------|
| ①河川の美化と自然環境保全 | 地域の住民とともに河川の清掃美化活動を展開し、良好な水質の確保ならびに自然環境の保全・形成に努めます。 | | | | | |
| ②潤いのある川づくり | 市街地において河川の親水性を高めたり、自然環境の保全・復元を図るなど、潤いの創造や生態系の保全に配慮した川づくりに努めます。 | | | | | |
| 事業 | 河川環境の整備保全に努めます。 | | | | | |
| 【土木課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 整備保全状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 地域ボランティア活動の促進及び河川浚渫等維持管理の充実と環境整備に努めます。 | | | | | |



| 区分(実績):土木課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 整備保全状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | <p>二級河川猿渡川、逢妻川については、地域ボランティアにより清掃活動を実施しています。</p> <p>二級河川猿渡川について、平成27年度まで県事業にて行われた河川整備について、引き続き上流への要望をしております。二級河川水干川についても河川整備を要望しております。市管理の準用河川については、初期の目標である1/5で整備済であるが、今後も河川改修が必要です。</p> | | | | | |

4-6 その他公害対策

4-6-1 公害防止対策の推進

公害発生 of 未然防止策を進めるとともに、定期的な環境調査を実施し、快適な市民生活の確保に努めます。

| | | | | | | |
|------------|---|------|------|------|------|------|
| 項目 | 内容 | | | | | |
| ①騒音・振動等の監視 | 国・県との連携を取りながら、騒音・振動などの定期的かつ定量的な監視を進めます。監視結果を市民に公表するとともに、必要に応じた改善を進めていきます。 | | | | | |
| 事業 | 市内における環境騒音・振動を測定し、調査の結果を公表します。 | | | | | |
| 【環境課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 公表状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 調査結果を市HPへ載せます。 | | | | | |



| | | | | | | |
|--------------|--------------------------------|------|------|------|------|------|
| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 公表状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 毎年「知立の環境」に掲載しており、市HPにて公表しています。 | | | | | |

| | | | | | | |
|---------------|--|------|------|------|------|------|
| 項目 | 内容 | | | | | |
| ②自動車交通騒音・振動対策 | 沿道環境保全に配慮した交通の分散や円滑化のための交通流対策、遮音壁、低騒音舗装、植樹帯整備等の道路構造対策、土地利用の適正化等の沿道対策について検討し、それらの対策を総合的に進めます。 | | | | | |
| 事業 | 主要幹線道路における自動車交通騒音・振動を測定し、調査の結果を公表します。 | | | | | |
| 【環境課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 公表状況 | — | 準備 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 調査結果を市HPへ載せます。 | | | | | |



| | | | | | | |
|--------------|--------------------------------|------|------|------|------|------|
| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 公表状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 毎年「知立の環境」に掲載しており、市HPにて公表しています。 | | | | | |

4-6-2 不法投棄防止対策の強化

不法投棄が発生しにくい環境づくりを進め、不法投棄のないまちをめざします。

| 項目 | 内容 | | | | | |
|-------------|--|------|------|------|------|------|
| ①道路・河川環境の整備 | 道路や河川環境の清掃活動や草刈りなどを進め、不法投棄が発生しにくい環境づくりを進めます。 | | | | | |
| 事業 | 不法投棄されやすい場所をつくらぬよう努めます。 | | | | | |
| 【環境課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 草刈りや清掃を行い、不法投棄されにくい環境にします。 | | | | | |



| 区分(実績): 環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 定期的に環境美化パトロールを行い不法投棄が多発する道路や河川については、土地の管理者に対し草刈りや清掃の呼びかけを行います。またパトロールを通じて発見した道路上の不法投棄については、警告書を貼り付けた後に清掃等の対応を行い、ごみの不法投棄がされにくい状況をつくります。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|---------------|--|------|------|------|------|------|
| ②巡回による監視体制の強化 | 不法投棄が発生しやすい箇所を定期的に巡回し、市民・事業者と協力して不法投棄の未然防止体制を強化します。 | | | | | |
| 事業 | 不法投棄監視パトロールを実施します。また、監視カメラを利用して不法投棄防止に努めます。 | | | | | |
| 【環境課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 不法投棄件数(市内全体) | 件 | 370 | 350 | 330 | 310 | 300 |
| 事業内容 | 不法投棄の多発地区を重点に市内全域及び町内ごみ集積所等に巡回監視パトロールを実施します。また、頻りに投棄される場所に監視カメラを設置して防止に努めます。 | | | | | |



| 区分(実績): 環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 不法投棄件数(市内全体) | 件 | 230 | 163 | 155 | 140 | 130 |
| 25～29年度 内容説明 | 環境美化パトロールを実施し、不法投棄多発地区には、9台の監視カメラの設置を行いました。今後も不法投棄を未然に防止するために、あらゆる手法を検討していきます。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|------------|---|------|------|------|------|------|
| ③環境美化活動の促進 | 地域の環境美化に対する意識を高めます。市民による健康増進を兼ねた環境美化活動を促進し、ごみやタバコのポイ捨て行為のないきれいなまちをめざしていきます。 | | | | | |
| 事業 | 各地域に環境美化推進員を選任します。 | | | | | |
| 【環境課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 推進員設置人数 | 人 | 40 | 40 | 45 | 45 | 50 |
| 事業内容 | 環境美化推進を高めるため、推進員を増やします。 | | | | | |



| 区分(実績): 環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 推進員設置人数 | 人 | 47 | 48 | 46 | 53 | 55 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成27年度は、46名に環境美化推進員を委嘱し、福祉健康まつりでの啓発活動や市内各所でごみ拾いを行いながら監視及び啓発活動を実施するなど啓発を努めました。平成28年度以降もごみのポイ捨てや犬フン放置のないきれいなまちを目指すため、環境美化推進員をさらに増やします。そのためのPRを広報ちりゆう、HP等を通じて行います。 | | | | | |

4-6-3 事業者における取組み促進

事業者は、環境の保全及び創造に自ら積極的に努めるとともに、市が実施する環境の保全及び創造に関する施策に協力するよう働きかけていきます。

| 項目 | 内容 | | | | | |
|-------------------|--|------|------|------|------|------|
| ①公害防止協定の締結及び指導の実施 | 公害を発生させるおそれのある事業活動に対し、事業者がとるべき措置を相互の合意形成により取り決める公害防止協定を締結します。公害防止協定について定期的な検査を実施し公害の未然防止に努めます。 | | | | | |
| 事業 【環境課】 | 公害防止協定を結んでいる事業者より、公害防止協定に基づく報告書を定期的に提出してもらい、公害の未然防止を図ります。 | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 提出状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 協定している事業者より、報告書を毎年2回(上半期・下半期)提出してもらい、定期的検査等実施し公害の未然防止に努めます。 | | | | | |



| | | | | | | |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 提出状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 毎年2回(上半期・下半期)公害防止協定を締結している事業者より報告書を提出してもらい、定期的に検査等を実施し、公害の未然防止に努めています。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|-------------------|--|------|------|------|------|------|
| ②事業者における社会貢献活動の促進 | 公害防止協定を締結しない事業者も含め、事業活動に伴って生ずる公害を防止します。廃棄物を適正に処理し、並びに環境関連の社会貢献活動を促進します。 | | | | | |
| 事業 【環境課】 | 事業者へ公害防止を啓発します。 | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 市内各業者への公害防止啓発の情報をチラシ・HP・広報に掲載します。レジ袋有料化による収益金により緑のカーテンコンテストなどの環境事業を行うことで、社会貢献活動を促進します。 | | | | | |



| | | | | | | |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 市民、事業所、市の協働でのレジ袋削減取組によるレジ袋収益金を使用し、緑のカーテンコンテストを実施しました。平成27年度は、67件の応募があり、26件実績報告の提出があり、環境保全活動や地域貢献活動などに還元することができました。 平成28年度以降も緑のカーテンコンテストを実施し社会貢献活動を継続します。また、参加者増のための事業内容の検討を行います。 | | | | | |

4-7 環境学習・コミュニケーション

4-7-1 環境教育及び環境学習の推進

市民・事業者が環境の保全及び創造について理解を深めるため、学校、職場、家庭等を通じて、環境に関する教育及び学習の推進に努めます。

| 項目 | 内容 | | | | | |
|---------------|--|------|------|------|------|------|
| ①自然環境・科学学習の推進 | 子どもや親子による自然体験・科学体験学習を推進します。子どもやボランティアによる「メダカが泳ぎトンボや蛍が舞うトンボ池」の造成を進めます。 | | | | | |
| 事業 | 市内河川で市内小学校児童を対象にした「水生生物調査」を実施します。 | | | | | |
| 【環境課】【学校教育課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 身近に流れている川に生息している様々な生物を調べることにより、川の水質状況を知ってもらい、川に親しみ理解することで、河川浄化への関心を高めます。 | | | | | |
| | * 水生生物調査とは、環境省水質保全局作成の「水生生物による水質の調査法—川の生き物から水質を調べよう—」に基づき、水生生物の生息状況から河川水の評価を行う調査で、水深30cm程度の流れのある河川の川底から採取した生物をカワゲラ類やサワガニなど30種類の指標生物ごとに分類し、その生物分布により河川水質の状況を判断するものです。 | | | | | |



| | | | | | | |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成27年度は、ハッ田小学校、知立小学校の児童及び保護者を対象に開催予定でしたが、悪天候により2回とも中止にしました。 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 区分(実績):学校教育課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成27年度は知立南小学校3年生が、総合学習で実施。知立小でも予定していたが、雨天のため中止にしました。 | | | | | |

| 項目 | 内容 |
|-------------------|---|
| ②子どもを対象とした地域事業の拡充 | 市民による子どもを対象とした活動への支援を行います。地域の歴史文化や農業、自然などを体験・学習する講座・教室など、環境関連教育・学習事業の拡大を図ります。 |

| | |
|--------------|---------------------|
| 事業 | 「こどもエコクラブ」参加を推進します。 |
| 【環境課】【学校教育課】 | |

| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|-------|---|------|------|------|------|------|
| 参加団体数 | 団体数 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 事業内容 | 市内小中学校との連携を含め、幼児から高校生まで参加出来る環境活動クラブである「こどもエコクラブ」への参加団体を増やします。 | | | | | |



| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 参加団体数 | 団体数 | 2 | 2 | 2 | 3 | 3 |
| 25～29年度 内容説明 | 学校教育課を通じて各学校へ周知及び啓発を図りました。平成27年度の参加団体は、知立東小、知立南小でした。平成28年度以降参加団体増に努めます。 | | | | | |

| 区分(実績):学校教育課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 参加団体数 | 団体数 | 2 | 2 | 2 | 7 | 8 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成27年度知立東小学校4年生が登録、総合的な学習において、環境保護の視点で学びを深め、集会で全校児童に発表をしました。 | | | | | |

| 事業 | 市内各学校で、環境に関する取り組みを実施します。 | | | | | |
|---------|--------------------------------------|------|------|------|------|------|
| 【学校教育課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 緑のカーテン作りや環境学習プログラム等に参加し、環境への関心を高めます。 | | | | | |



| 区分(実績):学校教育課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成27年度は、緑のカーテン作りを知立小、来迎寺小、知立西小、ハツ田小、知立南小、知立中、竜北中、知立南中学校で実施しました。環境学習プログラムについては、猿渡小でアイシン環境プログラムに参加。市内各小中学校において、知立市7万人クリーンサンデーや古紙回収等への参加協力をしています。 | | | | | |

| 項目 | 内容 |
|-----------------|--|
| ③市民による事業展開機会の拡充 | 環境保全、健康増進等に関連する生涯学習事業を市民が企画し、実施する機会を拡げます。各地区に環境教育・学習の場を設け、市民による市民のための生涯学習へ進展させていきます。 |
| 事業 | 「知立市環境基本計画」及び「知立市地球温暖化対策地域実行計画」に沿って市民の環境活動を支援します。 |
| 【環境課】 | |

| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|------|--|------|------|------|------|------|
| 計画策定 | - | 検討 | 準備 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 「知立市環境基本計画」及び平成25年度に策定予定の「知立市地球温暖化地域実行計画」に沿って、市内の環境ボランティアの方たちと連携をとりながら、市民による市民のための環境教育・学習の機会を増やすことができるよう支援をしていきます。 | | | | | |



| 区分(実績): 環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 計画策定 | - | 検討 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成27年度については、環境教育・学習の機会として「ごみの分別出前講座」を小学生及び町内会を対象に実施しました。また、「生活排水学習会」として老人クラブを対象に実施しました。今後も市民の環境活動を支援する講座等を行っていきます。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|---------------|---|------|------|------|------|------|
| ④市民・事業者の参加の拡大 | 一つひとつの環境保全活動をより多くの人に認識してもらうよう、意識の向上・改革に努めます。環境関連活動をしたいと思っている市民・事業者が、気軽に参加できるきっかけづくりを進めます。 | | | | | |
| 事業 【環境課】 | エコクラブ等環境関連活動拠点と環境ボランティア(知立市エコスタッフ)育成の検討します。 | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | - | 研究 | 研究 | 検討 | 検討 | 検討 |
| 事業内容 | 拠点活動構築の研究と環境ボランティア育成講座を検討します。 | | | | | |



| 区分(実績): 環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 実施状況 | - | 研究 | 研究 | 研究 | 研究 | 検討 |
| 25～29年度 内容説明 | 既に行っている他市町村を参考に、知立市での環境に関する意識のある市民に活動していただける事業を研究していきます。 | | | | | |

4-7-2 環境情報の提供

市民・事業者による環境の保全及び創造に関する活動の促進に資するため、環境に関する必要な情報を適切に提供します。

| 項目 | 内容 | | | | | |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| ①環境負荷低減活動の促進 | 市民一人ひとりが暮らしの中で実行できる環境に負荷をかけない活動を周知し、その取組みへの支援を行います。 | | | | | |
| 事業 【環境課】 | 地球温暖化対策を含め、環境に配慮した生活を心がけるように、広報・市HPで取り組み方法の啓発をします。 | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 情報提供 | - | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 環境情報(CO2削減方法・エコドライブ・家庭での省エネ対策等)を広報や市HPへ掲載し、市民への啓発をします。 | | | | | |



| | | | | | | |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 情報提供 | - | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 環境家計簿モニター参加者募集について、広報や市HPへ掲載しました。また、太陽光、太陽熱の設備設置への補助によるCO2排出削減について市HPへ掲載しました。更に、「クールビズ、ウォームビズ、ライトダウン」などの地球温暖化対策の方法を広報や市HPへ掲載し市民へ啓発を図りました。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|-------------------|---|------|------|------|------|------|
| ②健康と環境のまちづくり情報の提供 | 健康と環境のまちづくりについて、市民・事業者が市とともに考え、力を合わせ進めていきます。エコ商品、エコ生活のアイデア、環境省等の情報を整理し、広報やホームページなどを活用して、市民に提供します。 | | | | | |
| 事業 【環境課】 | 環境面(エコ商品・エコ生活のアイデア等)での環境省や愛知県等の情報を市民へ知らせます。 | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 掲載状況 | - | 研究 | 準備 | 実施予定 | 実施予定 | 実施予定 |
| 事業内容 | 広報やHPで環境情報を市民へ知らせます。 | | | | | |



| | | | | | | |
|--------------|---|------|------|------|------|------|
| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 掲載状況 | - | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 市内公共施設にクールビズ・ウォームビズ及びAELネット等PRポスターの掲示により省エネスタイルの生活を呼びかけました。また、県や国の環境情報を広報やホームページに掲載し、市民へ提供しました。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|---------------|---|------|------|------|------|------|
| ③活動情報の集約と情報提供 | 市民・事業者による環境関連活動を広報やホームページなどを活用して広くPRし、市民同士の情報交流を促進していきます。 | | | | | |
| 事業 | 市民からの提出された知立市環境家計簿を公表します。 | | | | | |
| 【環境課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 公表状況 | — | 準備 | 掲載予定 | 掲載予定 | 掲載予定 | 掲載予定 |
| 事業内容 | 家庭から出るCO2排出量の参考データとして、モニターから提出された環境家計簿を公表し、市民同士の情報交流を図るとともに、家庭で出来る地球温暖化防止を啓発していきます。 | | | | | |



| | | | | | | |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 区分(実績): 環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 公表状況 | — | 準備 | 準備 | 準備 | 準備 | 掲載予定 |
| 25～29年度 内容説明 | 環境家計簿モニター参加者募集について、市HPや広報へ掲載しました。家庭から出るCO2排出量の把握や削減について、調査・研究していきます。 | | | | | |

4-8 環境配慮の生活

4-8-1 生活環境の改善

地球・地域の環境と市民の生活様式の変化に応じた生活環境の改善を進め、生涯を通じ知立市に暮らし続けることのできる条件を整えます。

| 項目 | 内容 | | | | | |
|-----------------|--|------|------|------|------|------|
| ①市民主体による環境改善の推進 | 地区における目標やルールを共有化し、参加と協働により生活環境を改善します。地区計画制度などを活用し、地域の個性を活かした良好な環境づくりを進めます。 | | | | | |
| 事業 【環境課】 | 各区において、身近な環境問題を未然に防ぐ啓発策を検討(野焼き・犬フン・猫のえさやり等)します。 | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 事業内容 | 啓発チラシ・看板設置必要の有無の状況を把握し、日常の環境面でのトラブル対応を防ぐ為にも町内会ごとで生活環境改善策を提唱し、市民意識の向上を図ります。 | | | | | |



| 区分(実績):環境課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 実施状況 | — | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 |
| 25～29年度 内容説明 | 広報及び市HPへの啓発記事の掲載、犬猫のマナー啓発プレートの無料配布、愛知県動物保護管理センター作成の啓発チラシ、「イエローカード作戦」の実施、愛犬マナープレートの配布などにより市民の意識向上を図りました。平成27年度には愛犬マナーポーチを市内主要施設及び動物委託病院、ペットショップ等へ配置し、589個配布しました。今後も継続し、市民の意識及びマナー向上を図ります。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|------------------|--|------|------|------|------|------|
| ②温故知新の生活文化のまちづくり | 地域に伝わる歴史・文化と新たに生み出される文化をともに学ぶ機会を拡充し先人の生活の知恵を学び実行する生活文化のまちとしての礎を築きます。 | | | | | |
| 事業 【文化課】 | 資料館において、先人の知恵を学ぶテーマでの展示イベントの検討します。 | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 開催回数 | 回 | 1～2回 | 1～2回 | 1～2回 | 1～2回 | 1～2回 |
| 事業内容 | 資料館において、先人の知恵を学ぶテーマでの展示イベントの検討します。 | | | | | |



| 区分(実績):文化課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 開催回数 | 回 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 25～29年度 内容説明 | 資料館の特別展・企画展 平成27年度・・・終戦70周年企画展「戦争を忘れない」 企画展「描かれた八橋」 企画展「お雛さまと新収蔵品展」 平成28年度・・・企画展「ちりゅうにあった商売屋さん」(仮称) 企画展「再発見！知立の山車文楽とからくり」(仮称) 企画展「お雛さまと新収蔵品展」(仮称) 平成29年度以降は、現時点ではテーマ未定です。 | | | | | |

4-8-2 健康と環境に優しい生活のまちづくり

健康と環境のまちづくり活動の理解を高めるとともに、気軽に取り組むことのできる活動内容を紹介しながら、市民による主体的・自主的な健康と環境に優しい生活の街づくり活動を拡大します。

| 項目 | 内容 | | | | | |
|-------------|---|------|---------------|------|---------------|------|
| ①健康づくり活動の支援 | 市民一人ひとりのライフスタイルに応じた健康教室を拡大し、積極的な健康づくり活動を促します。健康に関わる相談体制を充実するとともに、健康推進員等の育成を図りながら、地域における健康づくり活動を支援します。 | | | | | |
| 事業 | 地域に根ざした健康づくり活動を目指す健康推進員の養成を図ります。 | | | | | |
| 【健康増進課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 健康推進員の養成状況 | 人 | — | 4期健康推進員養成実施予定 | — | 5期健康推進員養成実施予定 | — |
| 事業内容 | 地域に密着した、住民を巻き込んだ健康づくり活動の展開を図ります。 | | | | | |



| 区分(実績):健康増進課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|---------|------|
| 健康推進員の養成状況 | 人 | — | 33 | — | 32(見込み) | — |
| 25～29年度 内容説明 | 健康推進員が2年任期のため健康推進員の養成講座を隔年で実施しています。平成27年度は、養成講座の実施はありませんでした。平成26年度は、健康推進員養成講座を6回(講義・講座3回、実践講座3回)、臨地実習(実際の推進活動への参加)を1回行っています。 平成28年度は、健康推進員養成講座の実施回数、内容の見直しを行い実施します。 | | | | | |

| 項目 | 内容 | | | | | |
|---------------|--|----------|------|------|------|------|
| ②健康づくり教室と参加促進 | 食事や健康の大切さなどの正しい理解と、より良い生活のあり方について指導を充実します。スポーツの普及をめざし、教室の開催と参加促進を図ります。 | | | | | |
| 事業 | 正しい生活習慣に関する知識の提供と、住民の意識向上を目指して健康教育の機会の増加を図ります。 | | | | | |
| 【健康増進課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 健康教育の回数 | 回 | 200(見込み) | 見直し | 実施予定 | 実施予定 | 実施予定 |
| 事業内容 | 生活習慣病の予防及び健康の保持増進に関する正しい知識の普及を図り、積極的に自らの健康を自らが守るという認識と自覚を高める健康教育を検討していきます。 | | | | | |



| 区分(実績):健康増進課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 健康教育の回数 | 回 | 133 | 231 | 237 | 実施予定 | 実施予定 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成27年度は、個別健康教育(喫煙)にて5回集団健康教育のうち、歯科で20回、骨粗鬆症で1回、病態別で5回、薬に関して2回、一般にて204回、合わせて237回実施しました。今後も、引き続き健康教育を実施していきます。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-------------|---|--------|------|------|------|------|
| 事業 | 各種スポーツ教室の開催及び教室のPRを図ります。 | | | | | |
| 【生涯学習スポーツ課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 実施予定 | — | 66(予定) | 見直し | 準備 | 準備 | 準備 |
| 事業内容 | 高齢者・子どもを含む幅広い年齢層の人が参加出来る各種スポーツ教室を開催します。 | | | | | |



| 区分(実績):生涯学習スポーツ課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|------------------|---|------|------|------|--------|------|
| 実施予定 | 教室数 | 65 | 61 | 63 | 63(見込) | 準備 |
| 25～29年度 内容説明 | スポーツ教室の見直しを順次行い、参加人数の少ない教室の統合や、対象者や内容の変更などを行っています。また、子ども向けのスポーツ教室として、愛知教育大学の連携事業の一環で平成26年度からは親子で体力づくり教室、平成27年度からはキッズダンス教室を開催しており、引き続き開催する予定です。 平成28年度以降も市民ニーズを把握し、高齢者や子どもを含む幅広い年齢層や、障がい者を対象とした教室の開催を目指します。 | | | | | |

| | | | | | | |
|------------------|--|-------------------------------|------|------|------|------|
| 項目 | 内容 | | | | | |
| ③健康と環境にやさしい生活の創造 | 健康づくり活動と並行して、外に出て体を動かしながら環境にも優しい生活について、市民・事業者と協働して考え、実践していきます。 | | | | | |
| 事業 | 住民のウォーキングを促進し、健康ボランティアの活動を拡大させます。 | | | | | |
| 【健康増進課】 | | | | | | |
| 区分 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
| 健康ボランティア参加者数 | 人 | 実人数 (40人) 延人数 (300人) | 見直し | 実施予定 | 実施予定 | 実施予定 |
| 事業内容 | ウォーキングの促進及び健康ボランティアの育成を促し、市民を巻き込んだ自主的な健康づくりの輪を広げます。 | | | | | |



| 区分(実績):健康増進課 | 単位 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|--|------|------|------|------|------|
| 健康ボランティア参加者数 | 人 | 511 | 819 | 639 | 実施予定 | 実施予定 |
| 25～29年度 内容説明 | 平成27年度は、全18回中16回実施しました。(2回は雨天のため中止)今後も、ウォーキングの促進及び健康ボランティアの育成を促し、市民を巻き込んだ自主的な健康づくりの輪を広げます。 | | | | | |